



泉水山

真庭市立河内小学校だより

R8年度 第9号

令和8年6月24日(水)発行

「岡フィルコンサート」を楽しみました

6月16日(火)、エスパスホールでの岡山フィルハーモニック管弦楽団のコンサートに参加しました。今回は木琴・鉄琴をはじめとする打楽器を中心としたプログラムで、子どもたちにとって身近な楽器の魅力を存分に味わうことができました。

なじみのある曲目が演奏されると、子どもたちは自然と体でリズムをとりながら音楽に聴き入っていました。マレット(ばち)の硬さによる音色の違いに耳を澄ませたり、世界に1000種類以上あると言われる打楽器の紹介では、ギロやシェイカーなど様々な楽器が登場したりと、目でも耳でも楽しめる内容でした。

また、ボディパーカッションのコーナーでは、「猫ふんじゃった」のメロディに合わせてコール&レスポンスで会場全体が一体となり、子どもたちも大いに盛り上がりました。最後はティンパニの迫力ある演奏に圧倒され、アンコールまで音楽の余韻を楽しみました。

「生の音楽っていいな」と感じたひとときでした。



「つながりの日」ワークショップ



6月17日(水)5校時、7月9日「つながりの日」に向けたワークショップを行いました。進行は家庭教育支援チーム「ふらっと」の方がしてくださいました。

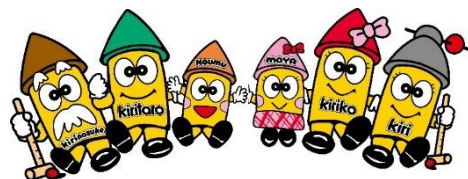
6つの縦割り班と教員チームに分かれ、「やってみよう」「おもしろそう」と思う遊びを、ふせんにどんどん書き出していきました。最初は「学校じゃあ、こんなこと無理だよな。」などといったつぶやきも聞こえましたが、「ふらっと」の方が「いいよ、いいよ。」と

声をかけてくださるので、どんどんダイナミックな遊びが出てきました。続いて、他の班が書いた内容を自由に見て回り、「いいな」と思った遊びが書いてあるふせんに、「いいねシール」を貼っていきました。シールを貼ったり、ふせんを書いたりする子どもたちの瞳はきらきらと輝いていました。

また閉会後は、大人の指示を待つことなく、自主的に片付けを始めた子どもたちをお手本に、みんなで一気に片付けができ、感心しました。

「つながりの日」実行委員会

6月17日のワークショップを受け、6月19日(金)の19時から実行委員会を開催しました。本校地域学校協働本部推進員の方をはじめ、地域の方々が集まってくださり、子どもたちから出された案をもとに、どんな遊びの場を設定できるか協議してくださいました。当日、子どもたちをはじめ来校してくださる方々が楽しみながら交流が図れることを第一の目的とし、会場のセッティングも考慮しました。6年生は、開会閉会の進行や当日の準備や片づけの中心を担ってくれる予定です。当日、どのよう



な「つながりの姿」が見られるのか、とても楽しみです。

5・6年生平和学習フィールドワーク

6月18日(木)、5・6年生が蒜山にある戦争遺跡を回り、平和を考えるフィールドワークに参加しました。蒜山郷土博物館では市の職員の方から戦時中の歴史を学び、のどかな蒜山の景色からは想像もつかない厳しい歴史があったことを知りました。

蒜山は当時、日本一の規模を誇った陸軍演習場でした。八束廠舎(やつかしょうしゃ)には50メートルの宿舍が63棟並び、多くの兵士が訓練に励んでいたそうです。戦車のために道路が広く整備されたことや、終戦が近づくとつれ実弾の代わりに石や紙の箱が使われるなど、当時の切迫した状況についてのお話もお聞きしました。地下壕の中は涼しく、子どもたちは新鮮な感覚を味わいながらも、保管されていた毒ガスマスクの存在に戦争の現実を感じていました。

身近な地域に刻まれた歴史から、平和の大切さを改めて考える時間となりました。



食育ボランティアさんとクラブ活動



6月19日(金)のクラブ活動の日には、ハンドメイドクラブの活動に5名の食育ボランティアの方が参加してくだり、郷土食「けんびき焼き」を一緒に作っていただきました。「けんびき焼き」とは、主に落合・北房地域で食べられていたおやつで、田植えの後の労をねぎらう甘味だったそうです。小麦粉や米粉を練って作った生地には餡を包み、みょうが

の葉で巻いて焼き上げたら完成です。爽やかなみょうがの香りが生地に移り、清涼感が感じられるおやつで、子どもたちも喜んで試食していました。

貴重な体験学習の機会をいただき、ありがとうございました。

第1回「たてわり班遊び」

今年度は、8回予定している「たてわり班遊び」の際、毎回大縄を使った「8の字跳び」の記録をしていくことにしています。初回の計測を6月18日(木)に行いました。この日はたてわり班のメンバーで「8の字跳び」をすることが初めてだったので、最初に数分間練習してから計測しました。1年生もみんなとても上手に跳べていて感心しました。縄にかかっても「ドンマイ。」「大丈夫だよ。」などと温かい言葉がけがあちらこちらの班から聞こえてきていて、どの班の子どもたちも笑顔で挑戦している姿が印象的でした。

記録の推移は各班の4年生(算数の学習で折れ線グラフを学習します)が折れ線グラフに表してってくれることになっています。算数科の学習が活かされますね。

次回以降、どのように記録が推移していくのか、楽しみです。

